



## 令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算の概要

### 1 予算編成の方針

- 水道事業は、人口減少に伴い給水収益が減少傾向にある中、水道施設の老朽化による更新需要の増加、職員の減少による技術力の低下などの課題への対応が求められている。これらに加えて、事業運営に伴う新たな管理経費の発生や、物価の高騰、労務費の増大など、当企業団を取り巻く経営環境は非常に厳しい状況である。
- このような中、引き続き水道料金収入等により財政の健全性を確保すべく、収入については、国交付金等の財源を最大限確保するよう努めるとともに、支出については、必要性、費用対効果、公平性、効率性等の観点から精査し、予算を編成する。
- また、国の補正予算を活用した令和7年度2月補正予算と一体的に編成し、施設・管路の更新整備を推進する。

#### (参考) 予算規模

令和7年度補正予算	<u>31億円(うち建設改良費31億円)</u>
	
令和8年度当初予算	<u>450億円(うち建設改良費159億円)</u>
	
令和8年度当初予算 + 令和7年度補正予算 (国の補正予算活用分)	<u>481億円(うち建設改良費190億円)</u>

**【参考】** 令和7年度当初予算 499億円(うち建設改良費204億円)

## 2 予算の概況

### (1) 収益的収支

○給水収益などの水道事業収益に 25,507 百万円（対前年度 218 百万円減）、施設の維持管理費用などの水道事業費用に 25,411 百万円（対前年度 73 百万円減）を計上し、収支差引は 97 百万円（対前年度 144 百万円減）のプラスとなる見込み。

（単位：百万円，% 税込）

区 分	令和 7 年度		令和 8 年度	R7補正+ R8当初D (B+C)	前年度当初比較	
	当初予算額 A	2月補正予算 B	当初予算額 C		増減 D-A	比率 D/A
水道事業収益	25,725	—	25,507	25,507	△ 218	99.2%
営業収益	21,095	—	21,146	21,146	51	100.2%
うち給水収益	18,923	—	19,007	19,007	84	100.4%
営業外収益	4,376	—	4,360	4,360	△ 16	99.6%
特別利益	254	—	1	1	△ 253	0.4%
水道事業費用	25,484	—	25,411	25,411	△ 73	99.7%
営業費用	23,979	—	23,916	23,916	△ 63	99.7%
営業外費用	1,167	—	900	900	△ 267	77.1%
特別損失	48	—	45	45	△ 3	93.8%
予備費	290	—	550	550	260	189.7%
収支差引	241	—	97	97	△ 144	—

### (2) 資本的収支

○国の補正予算を活用した 2 月補正予算と一体的に編成し、施設整備を推進する。

○国交付金や出資金などの資本的収入に 4,452 百万円（対前年度 758 百万円減）、施設整備などの資本的支出に 22,710 百万円（対前年度 1,670 百万円減）を計上し、収支差引は 18,258 百万円のマイナスとなる見込み。

○資本的収支のマイナスは、収益的収支で留保される資金等で補填する。

（単位：百万円，% 税込）

区 分	令和 7 年度		令和 8 年度	R7補正+ R8当初D (B+C)	前年度当初比較	
	当初予算額 A	2月補正予算 B	当初予算額 C		増減 D-A	比率 D/A
資本的収入	5,210	639	3,813	4,452	△ 758	85.5%
資本的支出	24,380	3,085	19,625	22,710	△ 1,670	93.2%
うち建設改良費	20,420	3,085	15,925	19,010	△ 1,410	93.1%
収支差引	△ 19,170	△ 2,446	△ 15,812	△ 18,258	912	—

### (3) 業務の状況

区 分	令和7年度A	令和8年度B	増減B－A
給水戸数(戸)	380,647	382,341	1,694
年間給水量(水道事業)( $\text{m}^3$ )	100,875,172	100,834,690	$\Delta$ 40,482
年間給水量(用水供給事業)( $\text{m}^3$ )	6,127,030	6,079,726	$\Delta$ 47,304

## 3 主要事業

### (1) 組織・職員

#### プロパー職員の採用 (収益的支出)

現在、水道企業団の職員は、主に構成団体(県及び26市町村)の派遣で構成されているが、プロパー職員の採用に向け、募集活動や採用活動を実施する。

(12,318千円)

- ・採用試験委託
- ・採用パンフレット作成
- ・就職合同説明会出展
- ・就活サイト掲載 ほか

### (2) 施設整備

#### ア 広域化施設整備

##### (ア) 浄水・取水施設

(単位：百万円)

事務所名	計画番号 (注)	施行計画等	事業費
広域水道センター	1	桜井市第4ブランチ(新)工事	70
宇陀事務所	3	広域化施設整備計画に伴う管路測量設計業務(無山浄水場・西部浄水場廃止)	59
大淀事務所	8	桜ヶ丘浄水場整備工事	581
広域水道センター	9	御所浄水場2系2期ろ過池電気設備更新工事	207

##### (イ) 送配水施設

(単位：百万円)

事務所名	計画番号 (注)	施行計画等	事業費
橿原・明日香事務所	10	五条野受水管埋設工事に伴う実施設計業務委託	17
安堵事務所	19	安堵町配水場の廃止に伴う管路整備	30
広域水道センター	26	安堵連絡管(第1工区・第2工区)整備事業	2,069
事業部	27	集中監視制御システム構築に伴う通信回線等デジタル化対応工事設計業務委託	120

(注) 奈良県広域水道企業団基本計画【別添1】 広域化施設整備計画上の各整備施設毎の番号を指す

## イ 経年施設更新整備

### (ア) 管路の更新・耐震化

(単位：百万円)

事務所名	施行計画等	事業費
香芝事務所	配水本管φ600更新工事（2工区）	354
広陵事務所	配水本管布設替耐震設計施工業務	307
天理事務所	φ600mm配水管改良工事	262
檀原・明日香事務所	白櫃配水本管更新・耐震化工事に伴う実施設計業務委託	39

### (イ) 施設・設備の更新・耐震化

(単位：百万円)

事務所名	施行計画等	事業費
吉野事務所	飯貝浄水場更新工事	449
五條事務所	遠隔監視システム整備工事	165
生駒事務所	滝寺配水場電気設備等改良工事	100
宇陀事務所	向湊配水池耐震化事業（耐震診断・詳細設計業務）	26

※基本計画における施設区分ごとに、工事3件・設計1件（事業費が高額かつ国庫補助対象の事業）を抜粋

## (3) 業務運営

### 情報システムの統一化（資本的支出）

企業団各構成団体で異なっている情報システムについて、早期に統一化し、業務の標準化・効率化を図る。

- ・積算システム・マッピングシステム構築検討業務（25,421千円）

### 料金徴収・お客様窓口業務等の共同化の推進（収益的支出）

営業業務の合理化・効率化、住民サービスの維持向上につなげるため、上記業務の外部委託を段階的に市町村域を越えて大括り化し、令和8年度は以下のエリアで新たに実施する。（222,803千円）

- ・大和郡山、安堵エリア
- ・上牧、広陵、河合エリア
- ・吉野、大淀、下市エリア

### **DXの活用・推進** (収益的支出及び資本的支出)

水道施設の老朽化、技術職員の減少に伴い、水道施設の維持管理に係る職員負担が非常に大きい中、DX技術の活用により、職員負担の軽減・業務効率化に努める。

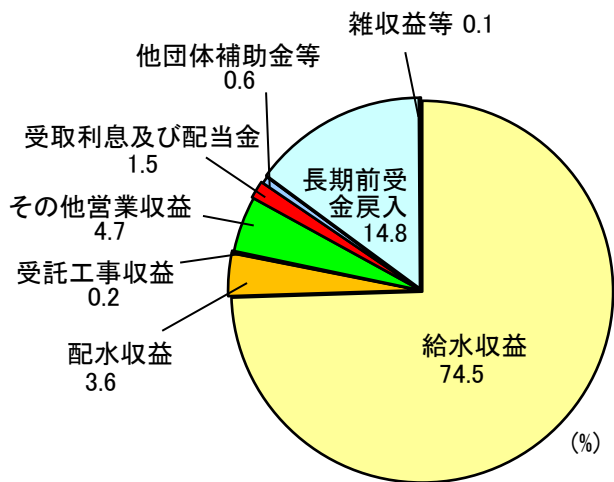
- ・衛星画像解析による管路リスクレベル調査業務 (62,547 千円)
- ・ドローンによる水管橋等点検調査業務 (5,676 千円)

### **水質管理** (収益的支出)

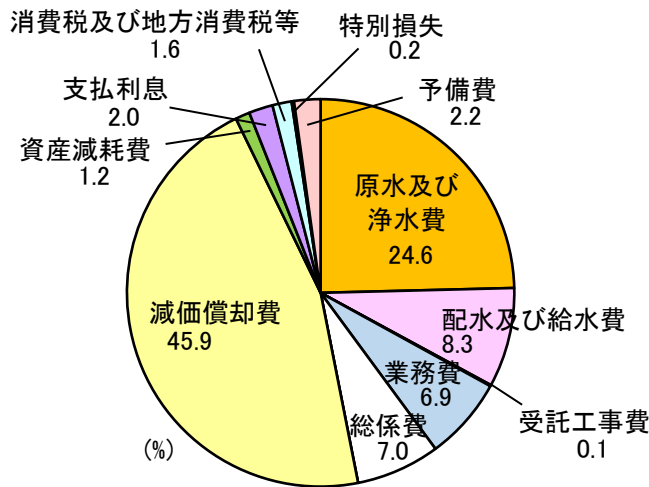
水質検査計画に基づき、水源から蛇口までの各段階での水質管理を徹底し、原水の水質に応じた適切な浄水処理を行うことで、安全・安心・おいしい水を供給する。

- ・水安全計画作成業務 (39,928 千円)

## 4 収益的収支(税込)の概要(令和8年度当初予算)



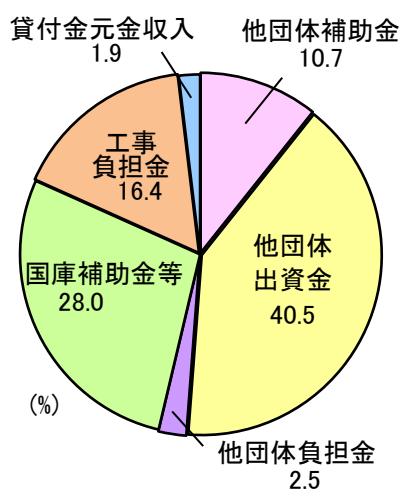
収入 25,507百万円



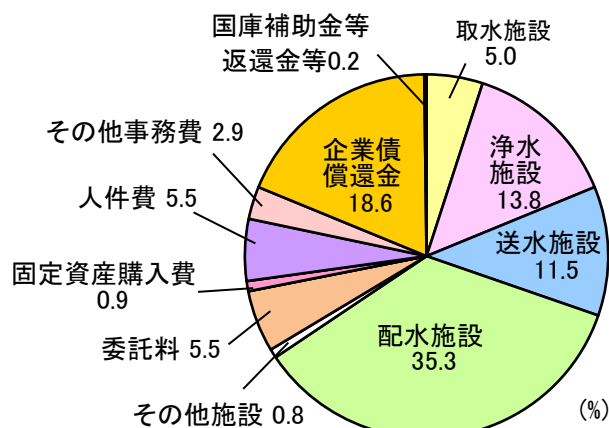
支出 25,411百万円

収益的収入 (百万円)			収益的支出 (百万円)		
営業収益	給水収益	19,007	営業費用	原水及び浄水費	6,258
	配水収益	909		配水及び給水費	2,113
	受託工事収益	41		受託工事費	37
	その他営業収益	1,189		業務費	1,743
受取利息及び配当金	391	総係費		1,781	
営業外収益	他団体補助金	161	(参考)節内訳		
	補助金	2	人件費	2,857	
	長期前受金戻入	3,773	委託料	4,241	
特別利益	雑収益	33	修繕費	897	
	過年度損益修正益等	1	動力費	1,332	
			薬品費	686	
			その他	1,919	
			減価償却費	11,685	
			資産減耗費	298	
			その他営業費用	1	
			支払利息	503	
			消費税及び地方消費税等	397	
			その他特別損失等	45	
			予備費	550	
合計			合計	25,411	
25,507					

## 5 資本的収支(税込)の概要(令和8年度当初予算)



収入 3,813百万円



支出 19,625百万円

資本的収入(百万円)		資本的支出(百万円)			
団体からの繰入	他団体補助金	409	建設改良費		
	他団体出資金	1,546			
	他団体負担金	96			
	計	2,051			
国庫補助金等		1,068			
その他	工事負担金	624			
	貸付金元金収入	70			
	計	694			
以上計(A)		3,813			
当年度資本的収支不足額 (B) - (A)		15,812			
補填財源	消費税等資本的収支調整額	649		工事費	
	建設改良積立金	3,000			
	損益勘定留保資金	12,163			
	以上計(C)	15,812			
合計 (A) + (C)		19,625			取水施設
			浄水施設		2,713
			送水施設		2,253
			配水施設		6,923
			その他施設		156
			委託料		1,076
			用地費		3
			固定資産購入費		171
			事務費		1,648
			人件費		1,070
			その他		578
			計	15,925	
			企業債償還金	3,651	
			国庫補助金等返還金等	49	
合計 (A) + (C)		19,625	合計 (B)	19,625	